

# 介護福祉事業部



## 愛生訪問看護ステーション

管理者 山田 真行

### ➤ 特徴

地域住民の身体悪化防止、生活機能維持・向上のため、かかりつけ医と連携し、安心して在宅生活を継続できるよう看護師・リハビリスタッフが連携して支援しております。365日・24時間対応も行っており、住み慣れた自宅で安心して生活できるようサポートしてまいります。また新規利用者のご依頼は幅広く受け入れています。地域の医療機関、居宅介護支援事業所などと連携しながら在宅療養生活を支えるチームの一員として貢献しています。

### ➤ 2018年目標

今年度の医療介護同時改訂において、訪問看護におけるリハビリテーションの在り方を見直すなどの動きがあり、その動向に対して柔軟に対応します。また法人内や地域の関係各所との更なる連携を図り、地域包括ケアシステムに貢献できるよう努めます。また職員のスキルアップのため事業所内外の研修に職員全員が積極的に参加し利用者満足度の向上に努めます。

### ➤ 2017年利用者要介護状況

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
58	748	828	2,986	2,752	1,039	1,508

## あいせいケアステーション

管理者 船場 良介

### ➤ 特徴

平成29年10月1日付で登録喀痰吸引等事業者として登録し、喀痰吸引や経鼻経管栄養等の介助を要する方への支援体制を整えてきました。認定特定行為業務従事者も4名と順次増えています。より重度の要介護者へのサービスにも対応出来るよう職員の個別研修計画を作成し、職員のスキルアップに努めています。

### ➤ 2018年目標

医療・介護・障がい福祉の同時改定により、特に生活支援型訪問サービスの利用者さまが増えることが予想されます。高齢者日常生活支援研修の修了者を雇用し、幅広い利用者ニーズに応えていきます。また、法人内・地域の訪問リハビリ事業者と連携をとり、利用者さまの生活機能向上が図れるよう取り組んでいきます。さらに、通院介助や行先の限定されない外出介助など、介護保険外サービスの提供体制を整えることで、近隣地域への貢献を目指してまいります。

### ➤ 2017年利用者要介護状況

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
370	1,246	910	2,091	691	497	641

## あいせいデイサービスセンター

管理者 中野 正佐仁

### 特徴

利用者さまのアセスメントを重視し、利用者さまが「できるようになりたいこと」や「やりたいこと」を共に考え取り組み、屋外歩行訓練や階段昇降訓練等を積極的に行い、機能訓練指導員と心身の状態に合った根拠ある生活期のリハビリを提供しています。50代～100代の方まで幅広く利用されています。男性の利用者さまが多いこともあり、麻雀等のレクリエーションや利用者さま同士でお仕事の話で盛り上がりたたりと活気のあるデイサービスとなっています。

### 2018年目標

利用者さまの自立支援・重度化防止を目指し、機能訓練指導員を中心としたチームで計画・評価を適切に行い、法人内の専門職とも連携・情報共有をし、生活機能の維持・向上を図っていきます。利用者さまの地域の暮らしを支えるため、地域の団体やボランティア団体等と連携し、地域連携の拠点となれるよう生活相談員の活動を広めていきます。学生の実習施設としても、日本福祉大学・愛生看護専門学校の実習を受け入れ、利用者さまにとって安心して楽しく機能向上が図れるデイサービスを目指していきます。

### 2017年利用者要介護状況

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
123	940	1,019	2,823	1,178	1,457	400

## 愛生居宅介護支援事業所

管理者 中嶋 拓

### 特徴

愛生居宅介護支援事業所は特定事業所加算Ⅰを取得する事業所として、重度の利用者及び支援困難ケースの積極的な受入れ、24時間の相談連絡体制の確保、ケアマネジメント質向上のため計画的な研修の開催や参加。また、いきいき支援センターと連携し、地域の相談窓口として、いきいき相談室の受託。そして介護支援専門員実務研修の実習受入も実施しています。

当事業所は現在9名の介護支援専門員（内4名が主任介護支援専門員）が常時250名以上の利用者さまを担当しております。

### 2018年目標

医療と介護の連携を念頭に、どのような疾患や障がいを持って、住み慣れた地域で本人の望む生活を続けることができるよう自己研鑽に努め、法人内外との連携・情報共有により、円滑な入退院の支援やターミナル期における在宅支援を推進することで、地域で信頼される事業所を目指します。

また北区居宅介護支援事業者連絡会幹事や名古屋市サービス事業者連絡協議会16区連携委員として、研修や事例検討会等の開催により、地域のケアマネジメント機能や福祉サービスの質向上に努めます。

### 2017年利用者要介護状況

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
87	142	347	860	564	429	388

